



2. 経費支出概要書（経費内訳）  
 (1) 経営相談支援事業

柏原市商工会  
 (単位：円)

区 分	変更前			変更後			差額	
	事業所数/回数	算定基準	補助金額	事業所数/回数	算定基準	補助金額	算定基準	補助金額
事業所カルテ・サービス提案	253	6,325,000	/	255	6,375,000	/	50,000	/
支援機関等へのつなぎ	2	20,000		2	20,000		0	
金融支援（紹介型）	10	300,000		10	300,000		0	
金融支援（経営指導型）	45	1,800,000		47	1,880,000		80,000	
マル経融資等の返済条件緩和支援	5	100,000		5	100,000		0	
資金繰り計画作成支援	25	500,000		25	500,000		0	
記帳支援	15	375,000		15	375,000		0	
労務支援	82	1,640,000		82	1,640,000		0	
人材育成計画作成支援	4	80,000		4	80,000		0	
マーケティング力向上支援	18	360,000		18	360,000		0	
販路開拓支援	40	800,000		40	800,000		0	
事業計画作成支援	4	200,000		4	200,000		0	
創業支援	1	20,000		1	20,000		0	
事業継続計画(BCP)作成支援	21	420,000		21	420,000		0	
コスト削減計画作成支援	40	800,000		40	800,000		0	
財務分析支援	6	60,000		6	60,000		0	
5S支援	36	360,000		36	360,000		0	
IT化支援	2	40,000		2	40,000		0	
債権保全計画作成支援	0	0		0	0		0	
事業承継支援	15	300,000		15	300,000		0	
災害時対応支援	0	0	0	0	0			
フォローアップ支援	60	300,000	60	300,000	0			
結果報告	253	2,530,000	255	2,550,000	20,000			
小 計	—	17,330,000	17,323,316	—	17,480,000	17,424,316	150,000	101,000

(2) 専門相談支援事業

事業名	変更前			変更後			差額	
	支援日数	算定基準	補助金額	支援日数	算定基準	補助金額	算定基準	補助金額
	101	2,424,000	/	101	2,424,000	/	0	/
	25	600,000		25	600,000		0	
	12	288,000		12	288,000		0	
	6	144,000		6	144,000		0	
	6	144,000		6	144,000		0	
小 計	—	3,600,000	3,600,000	—	3,600,000	3,600,000	0	0

※支援日数×24,000円。ただし、記帳支援のために税理士を活用する場合、事業所数×26,000円

(3) 地域活性化事業

	変更前		変更後		差額	
	算定基準	補助金額	算定基準	補助金額	算定基準	補助金額
小 計	別紙事業調書のとおり	9,367,355	別紙事業調書【変更後】のとおり	9,266,355	/	▲ 101,000

(4) 商工会等支援事業

	変更前		変更後		差額	
	算定基準	補助金額	算定基準	補助金額	算定基準	補助金額
小 計	別紙事業調書のとおり	523,700	別紙事業調書【変更後】のとおり	523,700	/	0

(5) 合計

	変更前		変更後		差額	
		補助金額		補助金額		補助金額
申請合計	/	30,814,371	/	30,814,371	/	0

事業名		求人確保支援事業	新規/継続	継続
想定する実施期間		1999 年度～	年度まで	←複数年段階的实施事業は左欄に○を また、別紙にて計画を提出すること
事業の概要	事業の目的 (現状や課題をどのような状態にしたいか)	①人材不足を解消すべく、また時間的、費用的に効率よく求職者を確保できるように若年者から中高年者まで幅広い世代の面接ができる場を設ける。 ②人材を早急に確保したい事業所に対応できるよう、年間を通して定期的に面接会を開催し、求人企業のサポートする。		
	支援する対象 (業種・事業所数等)	①業種・事業所数等 全業種 約12,000事業所 ②主なターゲット 八尾市内全域の企業		
	事業に対する企業ニーズ (内容・把握方法等)	①地元での採用を望む求人事業所も多い中、地元で就職を希望する求職者にとっては、地元事業所に特化した求職情報が得られる機会となり、両者からのマッチングの需要に合致する。 ②企業としては求人活動に投資することは難しく、できる限り低コストで人材採用を行ってきたいというニーズがある。		
これまでの取組状況 ※継続事業の場合のみ記入	実施内容・実績数値	<p>無料職業紹介所の登録企業より参加いただき、八尾市内の求職者を中心に実施。 〔就職面接会・説明会〕 2019年 5月10日…事業所数24社 来場者26名 面接者延べ38名 2019年 7月 5日…事業所数23社 来場者36名 面接者延べ38名 2019年 9月 7日…事業所数24社 来場者32名 面接者延べ43名 2019年 1月21日…事業所数24社(予定) 2020年 3月 7日…事業所数24社(予定)</p> <p>2019年度の八尾市無料職業相談所への新規求人事業所登録社数は36社となっている。</p> <p>〔就職フェアかしわら・やお2019〕 2019年11月8日(金) 参加事業所21社(八尾11社、柏原10社) 来場者66名 面接者延べ75名 就職支援セミナー 参加13名 職業適性検査コーナー 参加4名 シルバー人材センターコーナー 参加2名 面接カウンセリングコーナー 8名 若者相談コーナー 0名</p>		
	反省点	新規広報として、Twitter・Facebookを活用したが、効果的な投稿内容の検討ができていないことや、投稿の遅れにより目に見えた効果が発揮できていない。 SNSアカウントの活用強化や他機関との連携を図る必要がある。		
具体的な実施内容・手法 (該当型に○) いつ・どこで・何を・どのようにするか	人材育成型	来春卒業予定者の就職活動解禁日以降に時期を合わせ、八尾市・柏原市合同で就職フェアを開催する。 ・就職フェアやお・かしわら2020 ※2020は幹事・会場が八尾となる 2020年10月(予定)		
	○ 人材交流型	場所:八尾市立文化会館(プリズムホール) 求人社数24社(八尾市16社、柏原市8社) 来場者100名		
	販路開拓型	・就職フェアセミナー 2020年10月(予定) 場所:八尾市立文化会館 受講者数15名		
	ハンズオン型	・会社面接会・説明会 2020年7月、9月、12月、2021年3月(予定) 計4回 求人社数 50社(1回15社×4回 内、重複10社)来場者100名(1回25名)		
独自提案型				

事業名		求人確保支援事業			新規/継続	継続
明確に)	事業手法 (該当する場合は ○印と下欄に その根拠)	<input type="radio"/> (a)府施策連携	<input type="radio"/> (b)広域連携	<input type="radio"/> (c)市町村連携	<input checked="" type="radio"/> (d)相談事業相乗効果	
		労10番 大阪府総合労働事務所、公共職業安定所、八尾市、柏原市、柏原市商工会との共同開催				
事業 の 目 標	支援対象企業数	設定根拠及び 募集方法⇒	就職フェアについては、八尾市内企業16社、柏原市内企業8社を設定。			
		24 社				
	支援対象企業 の変化	①人材確保に割く時間や労力、費用が減少。 ②地元求職者へのPRができ、地元求職者の雇用を希望する企業にとって有力な人材確保に繋がる。 ③参加事業所のPR力を問わず、求職者全体に対してPRができ、雇用へ繋げることができる。				
		指標	求人事業所と求職者とのマッチング数	数値目標	5社	
	その他目標値1	目標値の内容⇒	・就職フェア(広域連携:100名) HP・市政だより等でPR。大学、高等学校へも呼びかける。			
		100 名				
	その他目標値2	目標値の内容⇒	就職フェア時にセミナーを開催(広域連携)			
	15 名					
その他目標値3	目標値の内容⇒	・会社説明会・面接会(25名×4回) HP・市政だより等でPR。大学、高等学校へも呼びかける。				
	100 社					
その他目標値4	目標値の内容⇒	八尾市無料職業相談所の求人事業所登録				
	25 社					
その他目標値5	目標値の内容⇒	会社面接会・説明会の参加事業所数(15×4回 重複10社)				
	50 社					

事業名		求人確保支援事業					新規/継続	継続	
算定基準 (行が足りない場合は、⇒ の行に挿入)	⇒	サービス単価		支援企業数		係数		標準事業費	
		40,400 円 ×		24	×	1.00	=	969,600 円	
		40,400 円 ×		100	×	0.05	=	202,000 円	
		20,200 円 ×		15	×	1.00	=	303,000 円	
		40,400 円 ×		100	×	0.05	=	202,000 円	
		40,400 円 ×		25	×	1.00	=	1,010,000 円	
		40,400 円 ×		50	×	1.00	=	2,020,000 円	
		(小計)							4,706,600 円
		※新規の広域連携事業の場合は広域連携促進費を加算(小計の5%)							円
		計							4,706,600 円
独自提案単価及び 独自補正係数の根拠 (基準どおりの場合不要)									
算出額	①市町村等補助		円	交付市町村等					
	②受益者負担		円	負担金の積算					
	<input type="checkbox"/>	(a)府施策連携	<input type="checkbox"/>	(b)広域連携	<input type="checkbox"/>	(c)市町村連携	<input type="checkbox"/>		(d)相談事業相乗効果
	標準事業費		補助率		(①市町村等+②受益者負担)				
	1,474,600 円 ×		1.00 =		1,474,600 円		( 円)		
	3,232,000 円 ×		0.50 =		1,616,000 円		( 円)		
補助金の団体配分 (「代」欄には、中核団体 またはヒアリングで説明する 代表団体に○)	代	商工会・会議所名	配分額		役割(配分の考え方)				
	○	八尾商工会議所	2,599,067 円		[就職フェアやお・かしわらの按分] 参加事業所数24社(八尾16社、柏原8社)、来場者100名、セミナー受講者15名分の補助金を八尾16/24、柏原8/24で按分⇒八尾983,067円				
		柏原市商工会	491,533 円						
			円						
			円						
		円							

【備考】  
 ※会社説明会・説明会について、令和2年5に第1回目を開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止とした。

※別添で補足する内容があれば添付してください。

事業名		求人確保支援事業	新規/継続	継続
想定する実施期間		1999 年度～	年度まで	←複数年段階的实施事業は左欄に○を また、別紙にて計画を提出すること
事業の概要	事業の目的 (現状や課題をどのような状態にしたいか)	①人材不足を解消すべく、また時間的、費用的に効率よく求職者を確保できるように若年者から中高年者まで幅広い世代の面接ができる場を設ける。 ②人材を早急に確保したい事業所に対応できるよう、年間を通して定期的に面接会を開催し、求人企業のサポートする。		
	支援する対象 (業種・事業所数等)	①業種・事業所数等 全業種 約12,000事業所 ②主なターゲット 八尾市内全域の企業		
	事業に対する企業ニーズ (内容・把握方法等)	①地元での採用を望む求人事業所も多い中、地元で就職を希望する求職者にとっては、地元事業所に特化した求職情報が得られる機会となり、両者からのマッチングの需要に合致する。 ②企業としては求人活動に投資することは難しく、できる限り低コストで人材採用を行ってほしいというニーズがある。		
これまでの取組状況 ※継続事業の場合のみ記入	実施内容・実績数値	<p>無料職業紹介所の登録企業より参加いただき、八尾市内の求職者を中心に実施。 〔就職面接会・説明会〕 2019年 5月10日…事業所数24社 来場者26名 面接者延べ38名 2019年 7月 5日…事業所数23社 来場者36名 面接者延べ38名 2019年 9月 7日…事業所数24社 来場者32名 面接者延べ43名 2019年 1月21日…事業所数24社(予定) 2020年 3月 7日…事業所数24社(予定)</p> <p>2019年度の八尾市無料職業相談所への新規求人事業所登録社数は36社となっている。</p> <p>〔就職フェアかしわら・やお2019〕 2019年11月8日(金) 参加事業所21社(八尾11社、柏原10社) 来場者66名 面接者延べ75名 就職支援セミナー 参加13名 職業適性検査コーナー 参加4名 シルバー人材センターコーナー 参加2名 面接カウンセリングコーナー 8名 若者相談コーナー 0名</p>		
	反省点	新規広報として、Twitter・Facebookを活用したが、効果的な投稿内容の検討ができていないことや、投稿の遅れにより目に見えた効果が発揮できていない。 SNSアカウントの活用強化や他機関との連携を図る必要がある。		
具体的な実施内容・手法 (該当型に○) いつ・どこで・何を・どのようにするか	人材育成型	来春卒業予定者の就職活動解禁日以降に時期を合わせ、八尾市・柏原市合同で就職フェアを開催する。 ・就職フェアやお・かしわら2020 ※2020は幹事・会場が八尾となる 2020年10月30日(金)		
	○ 人材交流型	場所:八尾市立文化会館(プリズムホール) 求人社数24社(八尾市16社、柏原市8社)来場者100名		
	販路開拓型	※2020年度については、就職フェアセミナーのみ新型コロナウイルス感染症感染拡大に伴い、セミナー会場内の3密を防ぐ感染防止策を十分に講じることができない点から中止した。		
	ハンズオン型	・会社面接会・説明会 2020年7月、9月、12月、2021年3月 計4回		
	独自提案型	求人社数 50社(1回15社×4回 内、重複10社)来場者100名(1回25名)		

事業名		求人確保支援事業			新規/継続	継続
明確に)	事業手法 (該当する場合は ○印と下欄に その根拠)	<input type="radio"/> (a)府施策連携	<input type="radio"/> (b)広域連携	<input type="radio"/> (c)市町村連携	<input type="checkbox"/> (d)相談事業相乗効果	
		労10番 大阪府総合労働事務所、公共職業安定所、八尾市、柏原市、柏原市商工会との共同開催				
事業 の 目 標	支援対象企業数	設定根拠及び 募集方法⇒	就職フェアについては、八尾市内企業16社、柏原市内企業8社を設定。			
		24 社				
	支援対象企業 の変化	①人材確保に割く時間や労力、費用が減少。 ②地元求職者へのPRができ、地元求職者の雇用を希望する企業にとって有力な人材確保に繋がる。 ③参加事業所のPR力を問わず、求職者全体に対してPRができ、雇用へ繋げることができる。				
		指標	求人事業所と求職者とのマッチング数	数値目標	5社	
	その他目標値1	目標値の内容⇒	・就職フェア(広域連携:100名) HP・市政だより等でPR。大学、高等学校へも呼びかける。			
		100 名				
	その他目標値2	目標値の内容⇒	就職フェア時にセミナーを開催(広域連携)			
	0 名					
その他目標値3	目標値の内容⇒	・会社説明会・面接会(25名×4回) HP・市政だより等でPR。大学、高等学校へも呼びかける。				
	100 社					
その他目標値4	目標値の内容⇒	八尾市無料職業相談所の求人事業所登録				
	25 社					
その他目標値5	目標値の内容⇒	会社面接会・説明会の参加事業所数(15×4回 重複10社)				
	50 社					

事業名		求人確保支援事業					新規/継続	継続
算定基準 (行が足りない場合は、→の行に挿入)	サービス単価		支援企業数		係数		標準事業費	
	40,400 円 ×	24	×	1.00	=	969,600 円		
	40,400 円 ×	100	×	0.05	=	202,000 円		
	40,400 円 ×	100	×	0.05	=	202,000 円		
	40,400 円 ×	25	×	1.00	=	1,010,000 円		
	40,400 円 ×	50	×	1.00	=	2,020,000 円		
	(小計)						4,403,600 円	
	※新規の広域連携事業の場合は広域連携促進費を加算(小計の5%)							円
	計						4,403,600 円	
	独自提案単価及び独自補正係数の根拠 (基準どおりの場合不要)							
算出額	①市町村等補助		円	交付市町村等				
	②受益者負担		円	負担金の積算				
	<input type="checkbox"/>	(a)府施策連携	<input type="checkbox"/>	(b)広域連携	<input type="checkbox"/>	(c)市町村連携	(d)相談事業相乗効果	
	標準事業費		補助率		(①市町村等+②受益者負担)			
	1,171,600 円 ×	1.00	=	1,171,600 円	(円)			
	3,232,000 円 ×	0.50	=	1,616,000 円	(円)			
補助金の団体配分 (「代」欄には、中核団体またはヒアリングで説明する代表団体に○)	代	商工会・会議所名	配分額		役割(配分の考え方)			
	○	八尾商工会議所	2,397,067 円	[就職フェアやお・かしわらの按分] 参加事業所数24社(八尾16社、柏原8社)、来場者100名の補助金を八尾16/24、柏原8/24で按分⇒八尾781,067円、柏原390,533円				
		柏原市商工会	390,533 円					
			円					
			円					
		円						

【備考】

※会社説明会・説明会について、令和2年5月に第1回目を開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止とした。

※2020年度については、就職フェアやお・かしわら2020の開催にあたり、就職フェアセミナーのみ新型コロナウイルス感染症感染拡大に伴い、セミナー会場内の3密を防ぐ感染防止策を十分に講じることができない点から中止した。

※別添で補足する内容があれば添付してください。

小規模事業経営支援事業 地域活性化事業 変更理由書

八尾商工会議所

事業名

求人確保支援事業

計画に対する  
実績（数値）

支援企業  
数(計画)

支援企業  
数(実績)

支援  
実績率

【参考】  
参加者数

理 由

【変更の経過と理由】

本事業の実施にあたり、八尾商工会議所の大ホールにおいて、2020年度第1回目の会社説明会を予定していた。（年間5回）しかしながら、会場内に不特定多数が集まり、新型コロナウイルスの感染拡大防止のために国から示された『人ごみなど、多くの人の「密」集する場所、換気の悪い「密」閉空間、近距離での「密」接した会話』といった3つの「密」を避けることが難しい状況であることが判明した。

令和2年4月に府担当者、市担当者と調整した結果、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止策のため、令和2年5月15日（金）開催予定の「会社説明会」の開催を中止することとした。

参加予定企業及び求職者、関係機関への中止を連絡し、支援企業には支援を別途行う予定である。

追記

2020年10月30日（金）開催の、就職フェアやお・かしわら2020の開催にあたり、就職フェアセミナーのみ新型コロナウイルス感染症感染拡大に伴い、セミナー会場内の3密を防ぐ感染防止策を十分に講じることができない点から中止した。

【支援効果】

【今後の改善方策】

【経費内訳】